

# ぞう組

## 2. 3月 プロジェクト活動

テーマ

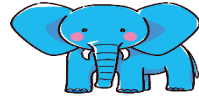
衣服

主となる発達領域

言葉の発達

クラステーマ

大きくなったら？



1週目「服って？」服という言葉からイメージするものをたくさん言葉に出しました。パンツから始まり、雨や祭りに着る服まで話が広がり、最後に「服ってなんで着ているんだろう」という疑問にたどりつきました。「裸でいたら恥ずかしい」「外歩けない」と言っていた子どもたちですが、体のプロジェクトで体には大事なところがたくさんあることを学んでいたのでも「服は体を守るために着ている」ということに気がつきました。



プロジェクトコーナーや絵本を通して、服が何からできていることにも興味をもち、羊やペットボトル、虫(かいこ)からできていることに驚いていました。

2週目「服をきせてみよう」プロジェクト「体」で作った自分の等身大。「服を着せてみない？」と提案すると最初は難しいと悩んでいました。着てみたい服をイメージし「スカートの形はこんな形」「ズボンは長く」と言葉にしたり描いたりすることでイメージが具体的に形になり、服作りを楽しんでいました。素材には切りにくい物もあり、思うような形にできず時間がかかっていました。それでも最後まで布地を選んだり、形を考えたりして作ったので達成感を味わい、又先生や友だちに褒めてもらい自信に繋がる活動となりました。



「世界に一つだけしかない服」完成しました。卒園式に飾ります。楽しみにしてくださいね。

3週目「色々な服をしてみよう」制服や仕事の服、結婚式やお葬式などに着る服にも話が広がりました。こどもたちの一番の関心は「子ロバ保育園の先生たち、みんななんでズボン?」「メイクしてるけど、ピアスしてへん」「爪も伸ばしてない」と身近な先生の服装でした。「スカートやドレス着てたら赤ちゃん抱っこでけへんからちゃう?」「ピアスとかイヤリングとか落ちたら、赤ちゃん食べたら大変やん」「爪伸ばしたら赤ちゃん抱っこする時に爪が当たる」。「お世話してあげなあかんから、ズボンのほうが動きやすいんちゃう」と友だちと話していました。そしてさらに、「ほかのお仕事の人はどんな服を着ているのだろう」と話が広がりました。



なりたいな  
サッカー選手  
野球選手  
気象予報士  
お医者さん

4週目「大きくなったらの服を着てみよう」大きくなったらの服を着て将来の自分に変身しました。大きくなってこんな人になりたいと言っていたこどもたちの堂々とした姿は素敵でした。担任の「大きくなったら幼稚園の先生になりたい」と言う夢が叶っていることを伝え、「みんなも願い続ければ叶うよ」と声援を送りました。



気象予報士 クッキーやさん 仮面ライダー 自動車組立士 音楽家 サッカー選手 マッサージ師  
大工 野球選手 サッカー選手 保育士 サッカー選手 消防士 消防士  
絵描屋さん モデル スパイダーマン 女優 パン屋さん YouTuber 医者  
アイドル 絵本作家 サッカー選手 魔法使い 野球選手 テニス選手 プリキュア  
ロボットを作る人

29名のこどもたちの夢が叶いますように。応援しています。一年間、色々なテーマでたくさん遊び、学ぶこともたくさんありました。保護者の皆様にも色々ご協力いただきありがとうございました。